

十二湖エリアの環境整備

十二湖エリアの 景観整備と安全対策は

問

答

展望所整備困難とし安全対策強化 方針



質問者の動画が
視聴できます。

おお たか つね ぞう
大高 恒藏 議員



つばやき
いよいよ本番だ。
おらだちもみんなの
笑顔を見るため
ガンバルぞう。

問 大高議員

日本キャニオンの魅力向上と眺望場所の整備の考えは。また、十二湖エリアの災害復旧や周辺景勝地の対応は。

① 日本キャニオンを望む既存スポットへの展望所整備は。

② 展望所の立入規制箇所における安全対策と注意喚起の徹底は。

③ 日暮橋周辺の立木による眺望制約を踏まえ、高所型の展望施設整備の考えは。

④ 豪雨災害で被災した道路の復旧状況は。

⑤ ガンガラ穴の名称見直しを含めた観光PR強化の考えは。

答 町長

① 当該地点は眺望に優れるが、急斜面や国有林により用地や駐車スペースの確保が困難であり、渋滞や事故の懸念から展望所整備は難しい。今後は交通安全に配慮しつつ、ガイドによる案内など現行の観光手法を活かしていく。

② 日本キャニオン展望所の安全対策として、ロープや張り紙の設置を強化し、ホー

ムページやSNSでも注意喚起を徹底する。

③ 日暮橋周辺は伐採による眺望確保ができず、展望台も樹木の成長や景観への影響から課題が多く設置は難しい。代わりに遊歩道から問近で日本キャニオンを体験できる魅力を活かした観光を推進する。

④ 十二湖エリアの町道は、令和4年災の5件は全て復旧済み、令和5年災の2件のうち1件は令和8年度に繰越となっている。県管理分は令和4年災の6件が全て復旧済みである。

⑤ ガンガラ穴は地元根付いた名称であり変更は難しい。



が、遊漁船による案内や観光サイトを活用し、PRの強化を図る。

千畳敷周辺の環境整備 千畳敷周辺の景観と 環境整備は

『空家対応継続と石 碑修繕実施方針』

問 大高議員

千畳敷駅近くの老朽化家屋の解体に関するその後の進捗状況はどうなっているのか。また、千畳敷駐車場にある石碑の銘文が判読しづらい状況となっているが、見やすくするための対応について町の考えは。

答 町長

千畳敷駅近くの老朽化家屋は特定空家に認定し助言・指導を行ったが対応がなく、代執行には手続きが必要であるため、まずは関係者へ再度対応を求める方針である。千畳敷海岸の石碑については劣化が確認されており、早急に修繕対応する。



関係人口の創出
都市交流を通じた
関係人口の創出を

『交流事業拡充し関係人口創出推進』

問 大高議員

関係人口創出のため都市部との継続的な交流の仕組みづくりが必要であると考えるが、町の考えは。

① 移住を前提としない都市部住民との継続的交流を実施する考えは。

② 町内複数地区を「交流モデル地区」として、町又は地区主体で都市住民との交流事業を展開する仕組みを構築する考えは。

答 町長

① 「お試し住宅」や「保育園留学」を入口としつつ、移住に限らない関係人口の創出を重視する。地域活動参加や体験機会を通じて継続的な関係を築き、今後はワークショップや副業人材の活用など課題解決型の交流を進める。

② 地区単位の交流は有効であり、地区主体の受入れを支援する仕組みが必要である。将来的に意欲ある地区を「交流モデル地区」に選定し、「地域コーディネートタスク」配置や拠点整備を検討する。

地域共生社会の体制整備
地域共生社会の実現
に向けた体制整備は

『現行体制の連携強化で対応継続』

問 大高議員

地域共生社会の実現に向け、複雑化・多様化する生活課題に対応するため、分野横断のワンストップ相談体制や支援

調整機能を備えた体制整備を今後どのように進めていくのか。

答 町長

重層的支援体制は分野横断的な支援を目的とするが、当町では既存の関係機関が連携して対応している。新たな体制整備には人材確保や民間団体の育成が必要で現時点では困難であり、今後は現行体制の連携強化によりきめ細かな支援を継続する。



地域医療体制の確立
を

『医師確保重視し派遣強化で対応』

問 大高議員

地域医療を将来にわたり維持するため、深浦診療所に勤務する意思のある医学生への奨学金制度を創設してはどうか。また、看護師や医療技術職についても同様の制度を設ける考えは。

答 町長

医療人材の確保が最重要であり、診療環境整備や県立中央病院との連携により医師派遣体制を強化している。奨学金制度は課題もあるため導入せず、既存の医師派遣事業の活用を進め、持続可能な地域医療体制の維持・充実に努める。



投票時間の見直し
投票時間を2時間
繰り上げては

『投票時間の2時間繰上げを進める方針』

問 大高議員

町議会議員選挙について、期日前投票の利用状況や投票日17時以降の投票者数を踏まえ、投票終了時間を2時間繰り上げること検討すべきではないか。選挙管理委員会の考えは。

答 選挙管理委員会委員長

期日前投票の利用が進み当日夕方以降の投票者が少ないことから、法の範囲内で投票所閉鎖時間を午後6時へ繰り上げる方向で準備を進める。